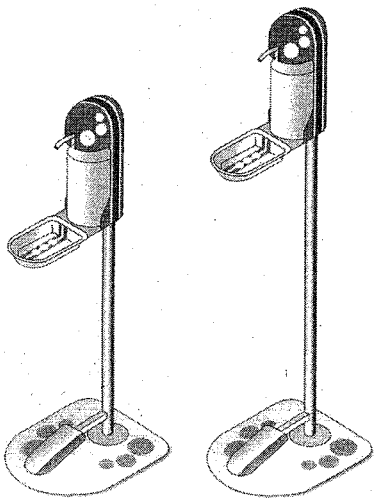
ぐんま経済新聞　週刊木曜日発行　第1657号　（昭和54年11月12日第三種郵便物認可）

新型インフル蔓延に待った！
足踏式手指除菌器を商品化

精密プレスの石関プレシジョン
9社連携 メードin高崎で展開
除菌液はミツワ化学が提供

精密プレス加工を手掛ける石関プレシジョン（高崎市箕郷町矢原2177-1、石関誠一社長☎027-371-5758）はこのほど、足踏式手指先除菌器「カプセルシャワード」を開発した。新型インフルエンザが蔓（まん）延するなか、手押し式除菌液設置の動きが広まっているが、より安全性を高めるため、足踏みユニットを確立した。除菌液に関しては、工業薬品製造のミツワ化学（高崎市鼻高町、須永勝社長）が開発した安全性と殺菌性に優れる独自製品の供給を受けるほか、製造に関しては同社のほか、高崎青年経営者協議会（荻野修理事長・高崎市役所工業課内）のメンバー・9社の技術を結集。メードイン高崎製品として今月下旬にも予約販売をスタートする方針だ。（塚越吉洋）



県立女子大の学生がデザインを担当した

新型インフルエンザは全国で猛威を振るっており、10月26日～11月1日のわずか1週間のうち、学級閉鎖（小中高校、保育・幼稚園）したクラス人数だけでも5520人（季節性も含む）に及び、近年のシーズン累計（1000～4000人）を上回るなど、被害状況を拡大させている。

こうした中、満を持して投入するのがカプセルシャワードだ。開発のきっかけはある薬品メーカーから、センサー方式の装置ができないか、との依頼があり検討に着手。センサー式の場合、コストがかさむことや電源を確保しなければならないことから、ペダル式に絞り込み商品化することにした。

開発に当たっては、機構構造に工夫を凝らすなどできるだけ部品点数を抑え低価格化を実現したほか、デザインは県立女子大学美学美術史学科の生徒らが担当。水玉をあしらった清潔感のあるデザインに仕上げた。一方、部品生産するのは精密プレスの同社を筆頭に、プラスチック成形やレーザー加工業者など、高崎青年経営者協議会所属の9社のものづくり企業。得意技術を結集した高崎発ブランド製品として展開する。

使用する除菌液はミツワ化学が今春開発した、ノロウイルス対策にも推奨される次亜塩素酸の高い殺菌力と、食品添加物の認可を受けた安全性が売り物の「シアックワン」が基本。1（リットル）タイプのボトルが差し込めるようになっており、他メーカーのものでも活用できる。

ステンレス製（一部樹脂）で、外形寸法はW315（ミリ）×D412（ミリ）×H1100（ミリ）。重さは約15（キロ）で定価は2万3000円、高さを抑えた子供用もラインアップしている。すでに予約注文を受け付けており、現在までに200台の受注を獲得。今後は石関プレシジョン、ミツワ化学の両社が代理店となり、拡販活動を展開するほか、新たな代理店についても募集していく。

石関成彦企画室長の話　当社だけでなく関連各社で作り上げた製品。高崎のものづくりをPRするためにも積極的に提案していきたい。

東和新生会
ビジネス交流会に1300人
産官学が100ブース設置

東和銀行（吉永國光頭取）の取引先でつくる東和新生会（安藤震太郎会長）は5日、前橋商工会議所で「第6回東和新生会ビジネス交流会」を開き、これまでで最多の約1300人が来場した。会員企業を中心に産官学が100ブースを設置、それぞれが持つ最新技術や製品、地場の食品などをアピールした。

ビジネス交流会は包括協定を結んでいる東和銀行と群馬大学の連携事業として、東和新生会の会員向けに実施しているもの。これまで、群馬大学の教授による基調講演や共同研究に関する個別相談などが中心だったが、今回、会員からの要望もあり、出展ブース方式で行った。

開会に当たり安藤会長は「今回のように異業種や公的機関の参加をいただき、活発な交流ができれば、自社の繁栄はもとより、地域の連帯感が生まれる。これからも主要

こんにゃく体験イベント
県スローフード協会

NPO法人群馬県スローフード協会（前橋市大友町、田中修理事長）は12月6日、本県が日本一の生産量を誇る、こんにゃくの生産から加工までを見学、手作り体験するバスツアーイベント「『お

当館お宝なんでも鑑定団に出品！
前橋駅前 青柳旅館 (221) 5524

会社安全 方位相談 出張神事 祈願
太田 冠稲荷神社
0120(32)7000
kanmuri.com

引越しは安心できる地元の専門業者へ
群馬引越センター
駒形運送
本社・前橋
西毛・高崎営業所
東毛・太田営業所
梱包から解梱・不要物の処理及び保管まで
お引越しのお申込は料金無料のフリーダイヤル
0120-00-3885
夜間申込は
☎027-266-1072
FAX027-266-1954
【夜間・休日も営業】

ぐんま経済新聞
発行所　群馬経済新聞社
本　社　（郵便番号371-0855）
前橋市問屋町1-1-1NF2ビル
電話代表 (027)252-7700
FAX (027)251-8218
郵便振替口座00390-5879
©群馬経済新聞社　2009

主な記事

焼き鳥店をＦＣ展開

焼き鳥店を展開するマイダイナー（太田市）は、ＦＣ展開を本格化する。山中倫富社長は「リスクが低く、早期の投資回収が見込める」とし、5年で全国１００店舗を目指している。（2面）
救急医療向上に西毛の基幹病院連携へ（3面）
太陽光発電事業に参入・群馬商事（6面）
築１３０年の蔵を改装し新店舗・華の会（7面）
年度内にガス化施設稼働・群馬大学次世代エコエネルギーシステム研究会（8面）